第32回全国病児保育研究大会inちば　ポスター発表演題一覧（発表6分＋質疑3分）

プログラム 実施日時	発表時間	演題番号	登録番号	筆頭著者の所属機関名	筆頭著者	演題名
ポスター 発表 7月18日 （月・祝） 9:00 ～ 11：50	9:00 →9:09	C-1	10035	医療法人くれよん うえだこどもクリニック	北島　　萌	正しい排便習慣獲得のための訪問型巡回支援を実施して～隠れ便秘はいませんか？～
	9:09 →9:18	C-2	10041	えがみ小児科　病児保育エミー	河津　　梨歌	緊急時の対応マニュアル作成の取り組み
	9:18 →9:27	C-3	10069	横井小児科内科医院　病児保育室 「こりすの里」	宮本　　玲子	コロナ禍における病児保育の役割　～子どもの気持ちに寄り添って～
	9:27 →9:36	C-4	10042	医療法人社団　慈慧克会　病児保育室 かけっこ	二星　　淳吾	整形外科診療所医師と連携し、看護過程の展開、保育計画を策定した１事例
	9:36 →9:45	C-5	10033	チャイルドケアばんびいに	木村　　瑞希	コロナ禍において子どもと保護者を繋ぐ取り組み～手作り製作キットを使っておうちで遊ぼう～
	9:45 →9:54	C-6	10018	ニコこどもクリニック 病児病後児保育室ニコのおうち	河合　　雅子	病児保育室における離乳食支援
	9:54 →10:03	C-7	10003	病児保育こがも	大里　　秀子	病児保育における食物アレルギーの対応と誤食防止への取り組み
	10:03 →10:12	C-8	10032	医療法人　愛幸会 病児保育室リトルベアーWEST	大喜多　　由香	利用者に寄り添う施設を目指して～姉妹園がある病児保育室だからこそできること～
	10:12 →10:21	C-9	10006	伊藤小児科内科医院　病児保育園 おひさま	山中　　愛理奈	感染症流行期における病児保育室の役割について　～RSウイルス感染症の大流行から見えてきたもの～
	10:21 →10:30	C-10	10012	女川町地域医療センター 病児病後児保育室じょっこおながわ	門真　　弘法	いつでもそばにいるよ！～人的環境の保育士として、インターネットを通じた取り組み～
	10:30 →10:39	C-11	10071	東邦大学医療センター大森病院 病児保育室　ひまわり	山辺　　宏美	登録更新方法の変更で得られた効果
	10:39 →10:48	C-12	10009	埼葛クリニック　病児病後児保育室 めぐみ	池本　　智子	インターネット予約の始動～利用へつなぐ保護者へのサポート～
	10:48 →10:57	C-13	10034	医療法人医之和会スマイルこども クリニック病児保育すまいるーむ	濱口　　里永	病児保育室利用料の改変による利用者のアンケート調査
	10:57 →11:06	C-14	10064	病児看護センターベアーズデイサービス	谷本　　弘子	コロナ禍における病児看護センターベアーズデイサービスの利用状況について
	11:06 →11:15	C-15	10028	つむぎこどもクリニック	吉岡　　淑隆	自主運営型病児保育室開設の経緯と取組みについての報告
	11:15 →11:24	C-16	10023	OCFC病児保育室うさぎのママ	都築　　彩香	病児保育で医師が登園許可した後の保育園登園状況について
	11:24 →11:33	C-17	10000	広島国際大学　健康科学部 医療経営学科	江原　　朗	広島県における各定点感染症の発生数と病児対応型保育施設の利用者数に関する重回帰分析
	11:33 →11:42	C-18	10046	東京大学医学部附属病院 産科婦人科学教室	園田　　正樹	病児保育支援システムのデータから見る母親父親の意識の差と都道府県格差